

——〈次号予告〉—— 〈BRAIN and NERVE 第66巻・第10号〉——

特集テーマ 分子を撃つ——神経疾患治療の新しい水平線

【鼎談】分子標的薬治療の未来……………産業医科大学第一内科学 田中良哉／

国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部 山村 隆／

〈司会〉山口大学大学院医学系研究科神経内科学講座 神田 隆

$\alpha 4$ インテグリン——ナタリズマブ……………慶應義塾大学医学部内科学教室神経内科 中原 仁

IL-6R——トシリズマブ……………国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部 山村 隆

抗 CD 20 モノクローナル抗体——リツキシマブと神経疾患

……………東北大学大学院医学系研究科神経内科学分野 赤石哲也，他

CD 52——アレムツズマブ……………千葉大学大学院医学研究院神経内科学 森 雅裕

C5——エクリズマブ……………近畿大学医学部神経内科学 宮本勝一

総説

認知症とてんかんの交差点……………東京大学医学部附属病院神経内科 岩田 淳

封入体筋炎の病態と原因……………和歌山県立医科大学神経内科学講座 村田顕也，他

神経疾患の患者レジストリシステム

痙性対麻痺：JASPAC……………山梨大学大学院医学後学総合研究部神経内科学講座 瀧山嘉久

症例報告

抗 *N*-methyl-D-aspartate (NMDA) 受容体抗体脳炎の1例における認知機能障害の回復過程

……………富山市民病院リハビリテーション科 浅井慈子，他

雷鳴頭痛で発症し，後部可逆性脳症の画像を呈した片頭痛女性 昭和大学医学部内科学神経内科学部門 加藤大貴，他

連載

神経学を作った100冊(94)……………日本赤十字社医療センター神経内科 作田 学

(編集頁などの都合により掲載論文が若干変更になることがあります。編集室)